

科目名	臨床医学各論ⅢA					学期	前 期
担当教員	梶浦新也、田近洋介	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修
学習目的	基礎医学と臨床医学について学習する						
授業内容	病気の原因、病態、診断、治療、予防、予後について人体の仕組みから学ぶ						
学習目標	病気に関してどのような診断方法・治療方法があるかを理解する						
使用テキスト	診療情報管理Ⅰ(基礎・医学編)第8版、診療情報管理士問題集(基礎・医学編)						
週数	授業計画				事前・事後の学習		
1	感染症および寄生虫症 腸管感染症、結核	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP197～P209まで読んでくる				
		【事後】	小プリント実施				
2	人畜共通細菌性疾患、その他の細菌性疾患	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP210～P224まで読んでくる				
		【事後】	小プリント実施				
3	主として性的伝播様式をとる感染症、クラミジアによるその他の疾患、中枢神経系のウイルス感染症	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP225～P237読んでくる				
		【事後】	小プリント実施				
4	節足動物媒介ウイルス熱及びウイルス性出血熱、皮膚及び粘膜病変を特徴とするウイルス感染症、ウイルス性肝炎、HIV病、その他のウイルス性疾患	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP238～PP252読んでくる				
		【事後】	小プリント実施				
5	真菌症、原虫疾患、ぜん虫症、シラミ症、ダニ症及びその他の動物寄生虫	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP253～P262読んでくる				
		【事後】	小プリント実施				
6	新生物〈腫瘍〉 口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物、消化管の悪性新生物〈腫瘍〉	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP265～P275読んでくる				
		【事後】	小プリント実施				
7	消化管の悪性新生物	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP276～P286読んでくる				
		【事後】	小プリント実施				
8	呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物、骨及び関節軟骨の悪性新生物、皮膚の黒色腫及びその他の悪性新生物、乳房の悪性新生物、女性生殖器の悪性新生物	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP287～P297読んでくる				
		【事後】	小プリント実施				
9	男性生殖器の悪性新生物、腎尿路の悪性新生物、眼・脳及びその他の中枢神経系の部位の悪性新生物	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP298～P307読んでくる				
		【事後】	小プリント実施				
10	上皮内新生物、良性新生物	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP308～P315読んでくる				
		【事後】	小プリント実施				
11	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害、栄養性貧血	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP319～P330読んでくる				
		【事後】	小プリント実施				
12	溶血性貧血、無形成性貧血及びその他の貧血、凝固障害・紫斑病及びその他の出血性病態 血液及び造血器のその他の疾患	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP331～P343読んでくる				
		【事後】	小プリント実施				
13	免疫機構の障害 甲状腺障害	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP344～P354読んでくる				
		【事後】	小プリント実施				
14	糖尿病、、その他のグルコース調整及び膵内分泌障害、その他の内分泌障害	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP355～P370読んでくる				
		【事後】	小プリント実施				
15	栄養失調、肥満及びその他の過栄養、代謝障害	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP370～P385読んでくる				
		【事後】	小プリント実施				
	評価項目/割合	評価内容					
評価基準	1. 課題 30%	課題の提出 期限内の提出、完成度を考慮する					
	2. 授業姿勢 30%	積極的に授業に参加する姿勢、出席率を考慮する					
	3. テストその他 40%	修了試験					
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。						
目標検定・課外授業実施予定・その他	診療情報管理士認定試験(2月)						

科目名	試験対策演習ⅢA						学期	後 期	
担当教員	大矢 恵	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	自由選択	単位数	3
学習目的	診療情報管理士認定試験合格のための演習問題を実施し、受験態勢の万全を期す								
授業内容	受験対策の一環として、2年次、研究科で受講している基礎医学について理解を深め、小テストで再認識する								
学習目標	診療情報管理士問題集・模擬試験から新たな知識を得て、受験への意識を高め診療情報管理士認定試験に合格する								
使用テキスト	診療情報管理士テキストⅠ、Ⅱ 基礎問題集 各教員の資料								
週数	授業計画								
1	総合模擬試験								
2	第1回基礎医学模擬試験と解説								
3	第2回基礎医学模擬試験と解説								
4	第3回基礎医学模擬試験と解説								
5	第4回基礎医学模擬試験と解説								
6	第5回基礎医学模擬試験と解説								
7	第6回基礎医学模擬試験と解説								
8	総合模擬試験								
9	第7回基礎医学模擬試験と解説								
10	第8回基礎医学模擬試験と解説								
11	第9回基礎医学模擬試験と解説								
12	第10回基礎医学模擬試験と解説								
13	第11回基礎医学模擬試験と解説								
14	第12回基礎医学模擬試験と解説								
15	総合模擬試験								
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題	30 %	課題の提出(期限までの提出、完成度を考慮する) 小テストの評価						
	2. 授業姿勢	30 %	積極的に授業に参加する姿勢、出席率						
	3. テストその他	40 %	修了試験						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	診療情報管理士認定試験(2月)								

科目名	試験対策演習ⅢB						学期	後	期
担当教員	大矢恵	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	自由選択	単位数	3
学習目的	診療情報管理士認定試験合格のための演習問題を実施し、受験態勢の万全を期す								
授業内容	受験対策の一環として、2年次、研究科で受講している専門分野について理解を深め、小テストで再認識する								
学習目標	診療情報管理士問題集・模擬試験から新たな知識を得て、受験への意識を高め診療情報管理士認定試験に合格する								
使用テキスト	診療情報管理士テキストⅢ 専門問題集 各教員の資料								
週数	授業計画								
1	総合模擬試験								
2	第1回専門医学模擬試験と解説								
3	第2回専門医学模擬試験と解説								
4	第3回専門医学模擬試験と解説								
5	第4回専門医学模擬試験と解説								
6	第5回専門医学模擬試験と解説								
7	第6回専門医学模擬試験と解説								
8	総合模擬試験								
9	第7回専門医学模擬試験と解説								
10	第8回専門医学模擬試験と解説								
11	第9回専門医学模擬試験と解説								
12	第10回専門医学模擬試験と解説								
13	第11回専門医学模擬試験と解説								
14	第12回専門医学模擬試験と解説								
15	総合模擬試験								
評価基準	評価項目/割合			評価内容					
	1. 課題	30 %	課題の提出(期限までの提出、完成度を考慮する) 小テストの評価						
	2. 授業姿勢	30 %	積極的に授業に参加する姿勢、出席率						
	3. テストその他	40 %	修了試験						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	診療情報管理士認定試験(2月)								

科目名	基礎医学対策ⅢA						学期	前 期	
担当教員	大矢恵	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	必修	単位数	2
学習目的	診療情報管理士認定試験合格のための演習問題を実施し、受験態勢の万全を期す								
授業内容	受験対策の一環として、2年次、研究科で受講している基礎医学について理解を深め、小テストで再認識する								
学習目標	診療情報管理士問題集・模擬試験から新たな知識を得て、受験への意識を高め診療情報管理士認定試験に合格する								
使用テキスト	診療情報管理士テキストⅠ、Ⅱ 基礎問題集 各教員の資料								
週数	授業計画								
1	1章(医療概論)確認問題・解説								
2	2章(人体構造・機能論)確認問題・解説								
3	3章(外傷学、先天異常等)確認問題・解説								
4	4章(感染症及び寄生虫症)確認問題・解説								
5	5章(新生物)確認問題・解説								
6	6章(血液・代謝・内分泌等)確認問題・解説								
7	7章(精神・脳神経・感覚器等)確認問題・解説								
8	8章(循環器・呼吸器系)確認問題・解説								
9	9章(消化器・泌尿器系)確認問題・解説								
10	10章(周産期系)確認問題・解説								
11	11章(皮膚・筋骨格系)確認問題・解説								
12	12章(医学用語)確認問題・解説								
13	1～6章総合確認問題・解説								
14	7～12章総合確認問題・解説								
15	模擬試験								
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題	30 %	課題の提出(期限までの提出、完成度を考慮する) 小テストの評価						
	2. 授業姿勢	30 %	積極的に授業に参加する姿勢、出席率						
	3. テストその他	40 %	修了試験						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	診療情報管理士認定試験(2月)								

科目名	医療管理各論ⅢA						学期	前 期	
担当教員	大矢 恵	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	2
学習目的	病院の各部門がどのような役割を担って、病院管理、医療安全、医療の質管理をどのように実践しているかを学ぶ								
授業内容	病院の各部門がどのような役割を担っているか、診療部門等の各部門や事務部門・診療部門までの様々な業務内容から医療の質と管理と医療安全を理解する								
学習目標	病院の管理に関わるマネジメントに関する手法を理解でき、医療機関内で実践できる。								
使用テキスト	診療情報管理Ⅲ(専門・診療情報管理編) 診療情報管理士教育問題集(専門・診療情報管理編)								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	医療保険制度(保険給付・保険外給付)	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP127～P137読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
2	医療保険制度(我が国の診療報酬制度)	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP145～P154読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
3	DPCの構造	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP165～173読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
4	1～3の内容の総復習	【事前】	授業プリント確認						
		【事後】	確認問題実施						
5	病院の経営管理(PDCAサイクルと組織の型)	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP69～P74読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
6	管理と組織(規程と病院組織の構造)	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP75～P79読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
7	財務・経営管理	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP80～P86読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
8	施設管理と医療管理(診療部門)	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP87～P96読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
9	看護部門	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP97～P103読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
10	5～9の内容の総復習	【事前】	授業プリント確認						
		【事後】	確認問題実施						
11	メディカルスタッフの役割	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP104～P115読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
12	ライン機能事務部門と労働安全	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP116～P121読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
13	チーム医療	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP122～P124読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
14	労働安全に関する法規	【事前】	授業プリント確認						
		【事後】	小テスト実施						
15	11～14の内容の総復習、確認問題	【事前】	授業プリント確認						
		【事後】	修了試験実施						
	評価項目/割合		評 価 内 容						
評価基準	1. 課題	30 %	課題の提出(期限までの提出、完成度を考慮する) 小テストの評価						
	2. 授業姿勢	30 %	積極的に授業に参加する姿勢、出席率						
	3. テストその他	40 %	修了試験						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	診療情報管理士認定試験(2月)								

科目名	医療管理各論ⅢB						学期	前	期
担当教員	大矢恵	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	2
学習目的	医療の実践の場である病院における診療報酬の流れを理解し、DPCコードとの関連を学ぶ。統計や医療指標について理解する								
授業内容	DPCが何をもたらすか、制度の概要を理解しどのように活用されるかを講義する								
学習目標	診療録の発生から診療報酬業務の流れを理解し診療情報の管理ができる。DPCコードの意味を理解し実用に際してのイメージができる。経営管理指標を理解できる。								
使用テキスト	診療情報管理Ⅲ(専門・診療情報管理編 診療情報管理士教育問題集(専門・診療情報管理編))								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	わが国の診療報酬制度	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP138～P146読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
2	わが国の診断群分類	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP154～P164読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
3	介護保険制度	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP173～P180読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
4	1～3の内容の総復習	【事前】	授業プリント確認						
		【事後】	確認問題実施						
5	医療安全とは	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP183～P193読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
6	ヒューマンエラー対策	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP194～P202読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
7	医療安全、訴訟に関する概念	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP203～P207読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
8	5～7の内容の総復習	【事前】	授業プリント確認						
		【事後】	確認問題実施						
9	わが国の医療の現状	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP207～P212読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
10	医療の質マネジメントシステム、医療の質の評価の公表	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP213～P219読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
11	医療評価の歴史と方法	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP220～P224読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
12	病院機能評価	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP225～P229読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
13	医療マーケティング	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP229～P232読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
14	診療情報管理におけるデータの活用	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP233～P239読んでくる						
		【事後】	小テスト実施						
15	9～14の内容の総復習	【事前】	授業プリント確認						
		【事後】	修了試験実施						
	評価項目/割合	評価内容							
評価基準	1. 課題 30%	課題の提出(期限までの提出、完成度を考慮する) 小テストの評価							
	2. 授業姿勢 30%	積極的に授業に参加する姿勢、出席率							
	3. テストその他 40%	修了試験							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	診療情報管理士認定試験(2月)								

科目名	医療統計学ⅢA						学期	前期	
担当教員	若林恒夫	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	必修	単位数	1
学習目的	データをどのように活用するか学ぶことで、医学・医療の分野における統計の重要性を理解し、データを読み取る力を身につけていく								
授業内容	医療分野で必要とされる統計学に関する基礎知己を習得した上で、記述統計、推測統計を医学的な知識も織り交ぜて学ぶ								
学習目標	目的に応じたグラフを作成できる、代表値や散布度を算出できる、推定や検定の意味を理解し実際に行うことができる								
使用テキスト	診療情報管理(専門課程編) 診療情報管理問題集(専門・診療情報管理編) やさしい統計学								
週数	授業計画								
1	2年次振り返り確認テスト								
2	医療における統計(データの収集、グラフ化の基本)								
3	データの性質とグラフ表現								
4	データの種類の要約								
5	基本統計量と分布								
6	2変量の関係(質的変数と量的変数の関係、相関分析)								
7	分布とばらつき(確率変数、正規分布)								
8	推定と仮説検定(点推定、区間推定、仮説と検定)								
9	各種検定方法、データマイニング、統計のうその発見								
10	病院の統計資料①								
11	病院の統計資料②								
12	臨床研究の主な手法と医学系研究に関する倫理								
13	演習問題①								
14	演習問題②								
15	総合模擬試験								
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題	30 %	課題の提出(期限までの提出、完成度を考慮する) 小テストの評価						
	2. 授業姿勢	30 %	積極的に授業に参加する姿勢、出席率						
	3. テストその他	40 %	修了試験						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	診療情報管理士認定試験(2月)								

科目名	専門分野対策ⅢA						学期	後 期	
担当教員	大矢 恵	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	必修	単位数	2
学習目的	診療情報管理士認定試験合格のための演習問題を実施し、受験態勢の万全を期する								
授業内容	受験対策の一環として、2年次、研究科で受講している専門分野範囲の理解を深め、小テストで再認識する								
学習目標	診療情報管理士問題集から新たな知識を得て、受験への意識を高め診療情報管理士認定試験に合格する								
使用テキスト	診療情報管理士テキストⅢ、診療情報管理問題集、各教員の資料								
週数	授業計画								
1	1章(医療管理総論)確認問題・解説								
2	2章(病院管理)確認問題・解説								
3	3章(医療保険・介護保険制度)確認問題・解説								
4	4章(医療安全・医療の質管理)確認問題・解説								
5	5章(保健医療情報学)確認問題・解説								
6	6章(統計理論)確認問題・解説								
7	7章(病院統計・疾病統計)確認問題・解説								
8	8章(法令・諸規則)確認問題・解説								
9	9章(診療情報管理士の実務)確認問題・解説								
10	10章(DPC・医師事務作業補助者・がん登録)確認問題・解説								
11	11章(国際疾病統計分類①)確認問題・解説								
12	12章(国際疾病統計分類②)確認問題・解説								
13	1～4章総合確認問題・解説								
14	5～8章総合確認問題・解説								
15	9～12章総合確認問題・解説								
評価基準	評価項目/割合			評価内容					
	1. 課題	30 %	課題の提出(期限までの提出、完成度を考慮する) 小テストの評価						
	2. 授業姿勢	30 %	積極的に授業に参加する姿勢、出席率						
	3. テストその他	40 %	修了試験						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	診療情報管理士認定試験(2月)								

科目名	分類法ⅢA						学期	前期	
担当教員	奥村通子	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	必修	単位数	2
学習目的	現場での実践を想定したICD-10コーディング技術、それに関連する腫瘍の分類コードを学ぶ								
授業内容	ICD-10の仕組みを理解し、使用に際しての各賞の特徴や留意事項を理解し、各省ごとの基本コーディングを習得する								
学習目標	各章の構成、各疾患の特徴を習得し国際疾病分類の仕組みを理解し、「内容例示表」「索引表」のルールを理解し適切な疾病分類ができる								
使用テキスト	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士問題集(専門編)、ICD-10								
週数	授業計画								
1	コーディングの目的・注意事項・ルール及びシステム整備の条件・ICDを用いる注意事項								
2	複数病態分類・複合病態分類・二重分類、用語の定義・索引の構造・傷病名の構成								
3	コーディング全般にわたるガイドライン コーディング演習1(第Ⅰ章:感染症・寄生虫症)								
4	コーディング演習2(第Ⅲ章:血液・造血器・免疫機構の障害、第Ⅳ章:内分泌・栄養・代謝)								
5	コーディング演習3(第Ⅴ章:精神・行動の障害、第Ⅵ章:神経系の疾患、第Ⅶ章:眼・附属機の疾患)								
6	コーディング演習4(第Ⅴ章:精神・行動の障害、第Ⅵ章:神経系の疾患、第Ⅶ章:眼・附属器の疾患)								
7	コーディング演習5(第Ⅷ章:耳・乳突起の疾患、第Ⅸ章:循環器系の疾患、第Ⅹ章:呼吸器系の疾患)								
8	コーディング演習6(第Ⅷ章:耳・乳突起の疾患、第Ⅸ章:循環器系の疾患、第Ⅹ章:呼吸器系の疾患)								
9	コーディング演習7(第ⅩⅠ章:消化器系の疾患)								
10	コーディング演習8(第ⅩⅡ章:皮膚・皮下組織の疾患)								
11	コーディング演習9(第ⅩⅢ章:呼吸器系の疾患)								
12	コーディング演習10(第ⅩⅣ章:腎尿路生殖器系の疾患、第ⅩⅦ章:先天奇形・変形・染色体異常)								
13	コーディング演習11(第ⅩⅣ章:腎尿路生殖器系の疾患、第ⅩⅦ章:先天奇形・変形・染色体異常、第ⅩⅧ章:症状・徴候・異常所見・異常検査所見で他に分類されないもの)								
14	コーディング演習12(第Ⅱ章:新生物)								
15	コーディング演習13(第Ⅱ章:新生物)								
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題	30%	課題の提出(期限までの提出、完成度を考慮する) 小テストの評価						
	2. 授業姿勢	30%	積極的に授業に参加する姿勢、出席率						
	3. テストその他	40%	修了試験						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	診療情報管理士認定試験(2月)								

科目名	分類法ⅢB						学期	後	期
担当教員	奥村通子	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	必修	単位数	1
学習目的	現場での実践を想定したICD-10コーディング技術、それに関連する腫瘍の分類コードを学ぶ。								
授業内容	ICD-10の仕組みを理化学し、使用に際しての各章の特徴や留意事項を理解し、各章ごとの基本コーディングを習得する。								
学習目標	各章の構成、各疾患の特徴を習得し国際疾病分類の仕組みを理解し、「内容例示表」「索引表」のルールを理解し、適切な疾病分類が出来る。								
使用テキスト	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士教育問題集(専門編)								
週数	授業計画								
1	コーディング演習1(第XV章:妊娠・分娩・産褥)								
2	コーディング演習2(第XVI章:周産期に発生した病態)								
3	コーディング演習3(第XIX章:損傷・中毒・その他の外因の影響)								
4	コーディング演習4(第XX章:障害及び死亡の外因、第XXI章:健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用)								
5	コーディング演習5(第I章、第三章、第四章)								
6	コーディング演習6(第V章、第VI章、第VII章)								
7	コーディング演習7(第VIII章、第IX章、第X章)								
8	コーディング演習8(第XI章、第XII章、第XIII章)								
9	コーディング演習9(第XIV章、第XVII章、第XVIII章)								
10	コーディング演習10(第XXI章、第II章)								
11	コーディング演習11(第XV章、第XVI章)								
12	コーディング演習12(第XIX章、第XX章)								
13	コーディング演習13(原死因コーディング)								
14	コーディング演習14(主要病態の選択、全体の補足)								
15	コーディング演習15(全体の補足)								
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題	30%	課題の提出(期限までの提出、完成度を考慮する) 小テストの評価						
	2. 授業姿勢	30%	積極的に授業に参加する姿勢、出席率						
	3. テストその他	40%	修了試験						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	診療情報管理士認定試験(2月)								

科目名	国際疾病分類概論ⅢA						学期	前期	
担当教員	奥村通子	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	必修	単位数	1
学習目的	疾病や手術分類は専門性が求められる業務である。ICD-10の概念、種類、目録及び診療記の記載内容について、分類コードをつけるための理論と技法を習得する。								
授業内容	ICD-10の特徴と具体的な使用方法を理解し、さらに腫瘍の分類(Mコード)、医療行為の選択など、理論と知識を深め、その活用能力を身に付ける。								
学習目標	国際疾病分類の歴史、意義、使用目的を理解し、「内容例示表」「索引表」の表示や符号が理解できる。主要病態の選択ルールと死亡原因選択ルールを習得する。								
使用テキスト	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士教育問題集(専門編)、ICD-10 第1巻 第3巻								
週数	授業計画								
1	国際疾病分類とわが国の利用								
2	国際疾病分類の歴史								
3	国際疾病分類の現状と構造								
4	国際統計分類ファミリーの概念と構想、国際統計分類ファミリーに含まれる分類								
5	国際統計分類ファミリーに含まれる分類								
6	原死因の選択ルール(原死因の定義と死亡診断書、原死因の選択ルール)								
7	原死因の選択ルール(原死因のコーディングのための注意、周産期死亡等)								
8	1～7週までの総合振り返り								
9	主要病態のコーディングと再選択ルール								
10	原死因・主要病態の問題演習								
11	診断群分類(DPC)とのかかわり								
12	ICDを用いるうえでの注意点								
13	8～12週の総合振り返り								
14	問題演習								
15	問題演習								
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題	30%	課題の提出(期限までの提出、完成度を考慮する) 小テストの評価						
	2. 授業姿勢	30%	積極的に授業に参加する姿勢、出席率						
	3. テストその他	40%	修了試験						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	診療情報管理士認定試験(2月)								

科目名	秘書実務ⅢA						学期	前期	
担当教員	大矢恵	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	自由選択	単位数	1
学習目的	病院事務として必要なマナーや心構えを秘書実務を通して学習する								
授業内容	秘書検定準1級対策授業を通して、レベルの高い上司と患者対応を理解し習得する								
学習目標	レベルの高い上司や患者とのコミュニケーション能力の習得と秘書検定準1級以上合格								
使用テキスト	秘書検定集中講義準1級・秘書検定実問題集1級								
週数	授業計画								
1	序章 受験対策基礎知識 これまでの学びの振り返り								
2	第1章 必要とされる資質 振り返り確認								
3	過去問チャレンジ								
4	第2章 職務知識 振り返り確認								
5	過去問チャレンジ								
6	第3章 一般知識 振り返り確認								
7	過去問チャレンジ								
8	第4章 マナー・接遇 振り返り確認								
9	過去問チャレンジ								
10	第5章 技能 振り返り確認								
11	過去問チャレンジ								
12	模擬試験								
13	第6章面接実務練習①								
14	面接実務練習②								
15	模擬面接								
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題	30 %	課題・演習問題の取り組み姿勢						
	2. 授業姿勢	30 %	出席状況・授業態度						
	3. テストその他	40 %	科目試験						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	秘書検定準1級 6月筆記、7月面接								

科目名	病院実習ⅢA						学期	前期	
担当教員	大矢恵	科目区分	専門	授業方法	実習・実技	分類	必修	単位数	1
学習目的	先端医療機関での業務全般の流れ、医事課・診療情報管理士での役割を学ぶ								
授業内容	医療機関の見学をすることで、実務を実体感する								
学習目標	先端医療機関の仕組みと診療情報管理業務を理解する								
使用テキスト									
週数	授業計画								
1	実習現場にて個々のスケジュールに合わせる(2,3月の間に実施)								
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題	70 %	実習先からの評価を元に算出						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率等から算出						
	3. テストその他	0 %							
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	診療情報管理認定試験(2月)								

科目名	病院実習ⅢB						学期	後 期	
担当教員	大矢恵	科目区分	専門	授業方法	実習・実技	分類	必修	単位数	2
学習目的	職業意識を醸成するとともに学習意欲の向上を目的とする								
授業内容	机上で学んだことを医療機関にて体験・実践する								
学習目標	現在学んでいることと現場の様子を比較し、その違いを理解する								
使用テキスト									
週数	授業計画								
1	実習現場にて個々のスケジュールに合わせる(8月実施)								
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題	70 %	実習先からの評価を元に算出						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率等から算出						
	3. テストその他	0 %							
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	診療情報管理士認定試験(2月)								

科目名	総合病院研究ⅢA						学期	後 期	
担当教員	大矢恵	科目区分	専門	授業方法	実習・実技	分類	必修	単位数	1
学習目的	最先端の医療機関での業務全般の流れ、診療情報管理士の役割を学ぶ								
授業内容	医療機関を見学することで、実務を実体感する								
学習目標	先端病院の仕組みを理解し、診療情報管理業務の再確認ができる								
使用テキスト	.								
週数	授業計画								
1	病院見学研修(県外)								
2	.								
3	.								
4	.								
5	.								
6	.								
7	.								
8	.								
9	.								
10	.								
11	.								
12	.								
13	.								
14	.								
15	.								
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題	70 %	課題の提出 期限までの提出、完成度を考慮する						
	2. 授業姿勢	30 %	積極的に参加する姿勢						
	3. テストその他	0 %	.						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	.								

科目名	ICT演習ⅢA						学期	前期	
担当教員	高林 健二	科目区分	一般	授業方法	演習	分類	自由選択	単位数	1
学習目的	企業においてITを利活用する実践的な知識・スキルを学習する。								
授業内容	企業において必須の技術である表計算ソフト、エクセルを用いて実践的な資料を作成する技術を身につける。								
学習目標	エクセルを使用して、データ作成・グラフ作成・簡単な関数を用いた計算ができる。								
使用テキスト	Excelクイックマスター基本編、Excel表計算処理技能認定試験3級問題集								
週数	授業計画								
1	Excelの基本								
2	データの入力と基本操作								
3	セルの書式設定								
4	表示形式								
5	行・列の操作								
6	ページ設定								
7	グラフの作成								
8	グラフの編集								
9	ワークシートの管理								
10	基本的な関数								
11	論理関数・日付関数								
12	データベースの基本								
13	並べ替えとフィルター								
14	テーブルの操作								
15	総合学習問題								
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題	40 %	授業中に取り組む課題(入力、文書作成の作成物、作成取り組み状況) 宿題課題						
	2. 授業姿勢	30 %	①欠席・遅刻がないか ②受講マナーが良好か ③クラスの授業に協力的か、④授業中に良く聞き、メモ、質問、発言など自ら工夫し積極的に授業に参加しているか ⑤忘れ物をしない 以上の観点から評価。						
	3. テストその他	30 %	確認小テスト結果 期末テスト結果						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	Excel表計算処理技能認定試験3級								

科目名	ICT演習ⅢB						学期	後 期	
担当教員	高林健二	科目区分	一般	授業方法	演習	分類	自由選択	単位数	1
学習目的	企業においてITを利活用する実践的な知識・スキルを学習する。								
授業内容	企業において必須の技術である表計算ソフト、エクセルを用いて実践的な資料を作成する技術を身につける。								
学習目標	エクセルを使用して、データ作成・グラフ作成・簡単な関数を用いた計算ができる。								
使用テキスト	Excelクイックマスター基本編、Excel表計算処理技能認定試験3級問題集								
週数	授業計画								
1	前期内容の復習								
2	Excel表計算処理技能認定試験3級の概要								
3	実技練習問題1								
4	実技練習問題2								
5	実技練習問題3								
6	模擬試験1								
7	模擬試験2								
8	模擬試験3								
9	模擬試験4								
10	模擬試験5								
11	模擬試験6								
12	模擬試験7								
13	検定試験対策								
14	検定試験対策								
15	期末まとめ課題								
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題	40 %	授業中に取り組む課題(入力、文書作成の作成物、作成取り組み状況) 宿題課題						
	2. 授業姿勢	30 %	①欠席・遅刻がないか ②受講マナーが良好か ③クラスの授業に協力的か、④授業中に良く聞き、メモ、質問、発言など自ら工夫し積極的に授業に参加しているか ⑤忘れ物をしない 以上の観点から評価。						
	3. テストその他	30 %	確認小テスト結果 期末テスト結果						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・ 課外授業 実施予定・ その他	Excel表計算処理技能認定試験3級								

科目名	就職支援ⅢA						学期	前期	
担当教員	AD	科目区分	一般	授業方法	演習	分類	自由選択	単位数	1
学習目的	就職活動や仕事を行っていく上で知っておくべきルールやマナーを理解し、習得する。								
授業内容	就職に向けて、必要な準備を段階的に進めていく。								
学習目標	就職活動に直結する履歴書作成や模擬面接等を通して自己表現力、コミュニケーション力を身につける。								
使用テキスト	Bit就職ハンドブック								
週数	授業計画								
1	【オリエンテーション】 昨年度の実績、就職活動の流れ、社会の状況、心構えなどについて知る、春期実習の振り返り								
2	業界・職業研究、履歴書作成①								
3	履歴書作成②、模擬面接								
4	模擬面接								
5	今後の就活に向けて 就職活動の報告書の提出や活用方法、各種証明書の発行、求人マッチングシステム「UMP」活用について								
6	採用試験について(書類選考、面接、作文、適性検査能力試験、作品やポートフォリオ提出など)								
7	適性検査能力試験 模擬受験、Web性格診断①								
8	適性検査能力試験 模擬受験、Web性格診断②								
9	面接練習								
10	面接練習								
11	面接練習								
12	夏期実習に向けての準備①								
13	夏期実習に向けての準備②								
14	非認知能力の振り返り自己分析(学修到達度自己評価ヒアリングシート)								
15	模擬面接②								
評価基準	評価項目/割合			評価内容					
	1. 課題	40 %	課題プリント等の評価をもとに算出						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率および受講マナー、積極的に授業に参加しているか。の観点より算出						
	3. テストその他	30 %	確認テスト結果より算出						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	就職支援ⅢB						学期	後	期
担当教員	AD	科目区分	一般	授業方法	演習	分類	自由選択	単位数	1
学習目的	社会で活躍するための強い人材になる								
授業内容	内定後の社会人ビジネスマナー講習やグループワークによるリーダーシップ、メンバーシップの実践								
学習目標	社会に出てから活躍するためのビジネスマナーや仕事の考え方・基本姿勢を身につける								
使用テキスト	Bit就職ハンドブック								
週数	授業計画								
1	【オリエンテーション】1分間スピーチ								
2	社会人・職業人としての心構え								
3	非認知能力の振り返り自己分析(学修到達度自己評価ヒアリングシート)								
4	人間関係の築き方について								
5	社会人講話、地域連携								
6	社会人講話、地域連携								
7	社会人講話、地域連携								
8	就業規則と労働法:ワークルールについて学ぶ								
9	1分間スピーチ								
10	卒業後の自分								
11	社会人になるためのビジネスマナー								
12	卒業成果の課題を通してチームワーク、プレゼンテーション能力を高める								
13	卒業成果の課題を通してチームワーク、プレゼンテーション能力を高める								
14	卒業成果の課題を通してチームワーク、プレゼンテーション能力を高める								
15	非認知能力の振り返り自己分析(学修到達度自己評価ヒアリングシート)								
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題	40 %	課題プリント等の評価をもとに算出						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率および受講マナー、積極的に授業に参加しているか。の観点より算出						
	3. テストその他	30 %	確認テスト結果より算出						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他									